

## 第6回音水湖カップカヌーポロ大会

### 適用ルール

- 1 本大会は、ICF及びJCFカヌーポロ競技規則に準じて行います。
- 2 試合は、トライアルの部は前半・後半を各7分（ハーフタイム2分）とし、一般の部は前半・後半を各10分（ハーフタイム3分）とします。また、得点が入っても時計を止めないものとします。ただし、決勝戦（決勝トーナメントは除く）は、得点が入るとリスタートまで時計を止めるものとします。  
但し、トライアルの部の決勝戦は一般の部と同じ試合時間とします。
- 3 試合開始時間までに、選手が揃わないチームは棄権とみなします。棄権した試合は7対0とします。
- 4 リーグ戦は、勝ち点方式で行い、勝ちチーム3点、引き分け1点、負け0点とします。勝ち点が同点の場合は、得失点差、総得点、直接対決、フェアプレイ（与えられたカードの数が少ないチーム）順で順位を決定します。
- 5 トーナメント戦で同点の場合は、5分間の延長戦を1本のみ行います。（Vゴール方式）それでも決しない場合は、ペナルティシュートアウト（4.0mペナルティラインからシュート、キーパー有り）で決めます。
- 6 トライアルの部は、ハンドタックルを禁止とし、ショットクロック（60秒ルール）は適用しません。また、選手が転覆し脱艇した場合は、その選手が競技エリアから退出した段階で待機エリア内の控え選手と交代ができることとします。
- 7 使用球について、一般の部では一般男子用（5号）、トライアルの部は一般女子用（4号）を使用します。
- 8 コート設置の都合上、待機エリアが狭いため、控え選手が待機エリア内を移動する際、試合に影響がない場合に限り（ハーフラインより反対側で試合が行われている）、最小限の動きでコート内に入り移動することを認めます。また、選手交代やゴールライン付近でのプレーで、浮き桟橋や控え選手のカヌーなどが障害となる場合、試合に影響のない範囲でゴールライン管理をすることとします。